城東区区政会議意見聴取（令和3年6月）での意見・質問への区の方

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問（原文ママ）	意見・質問への区としての考え方	対応状況	担当	
1	意見聴取 (R3.6月)	菅田 委員	戦略5-1について			予算措置	総務課（総務）
			不適切な事務処理発生件数の成果目標を「前年度10%減」ではなく「0件」にすべきではないですか？	ご指摘のとおり城東区では不適切な事務処理発生件数0件をめざして取り組んでいるところです。ただ残念ながら、令和2年度に大阪市24区で合計218件の不適切事務が発生しており、不適切事務件数が0件の区はありませんでした。成果目標を0件と設定した場合、目標を達成できる可能性は限りなく低い状況となります。城東区役所としては前年度をベースに不断の改善によりできる限り不適切事務を0件に近づけたいと考えております。ご理解のほどよろしくお願いたします。	☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☒ 対応困難・不可 ☐ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☐ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	☐ あり ☐ なし	
2	意見聴取 (R3.6月)	菅田 委員	戦略5-2について			予算措置	総務課（総務）
			アンケートで窓口利用の待ち時間の長さを聞いて、短くする方策を立てるようにする。窓口利用が気持ちよくできたでは漠然としているようで、例えば30分以内の待ち時間の%が高くなるような目標に設定できませんか？	待ち時間短縮には窓口及び対応職員の増加が必要であるため、限られた予算・人員での改善は困難な状況にあります。今後は、ICTの活用などにより待ち時間短縮に向けて抜本的改善が図れないかを引き続き検討してまいります。	☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☒ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☐ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☐ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	☐ あり ☐ なし	
3	意見聴取 (R3.6月)	菅田 委員	ヤングケアラーについて			予算措置	保健福祉課 (子育て教育)
			ヤングケアラーの問題がクローズアップされています。城東区ではこの問題へのアプローチ及び対策をどのように考えておられるかをお伺いしたい。	令和3年8月より、子育て教育担当に早期発見・早期対応を目的として、「ヤングケアラー連絡窓口」を設置しました。電話やメールで当事者や関係者からの相談を受け、必要に応じて、既存の施策等につなげていきます。	☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☒ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☒ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	☐ あり ☐ なし	

城東区区政会議意見聴取（令和3年6月）での意見・質問への区の方針

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問（原文ママ）	意見・質問への区としての考え方	対応状況	担当	
4	意見聴取 (R3.6月)	池堂 委員	資料について		☐ 要検討 ☒ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☐ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☐ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	予算措置 ☐ あり ☒ なし	総務課（総合企画）
			・右上のSDGs 番号しか見えません。何かと調べなくてはならないのもっと大きな字でお願いします。 ・資料を読むのが大変。資料1、資料3のSDGsは見えません。資料3の8ページ等は字が小さすぎて読めません。	資料が見つらいとのこと、申し訳ありません。文字を少しでも大きく、読みやすい資料となるよう改善を図ります。			
5	意見聴取 (R3.6月)	池堂 委員	待機児童と保留児童について		☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☒ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☒ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	予算措置 ☐ あり ☐ なし	保健福祉課（子育て教育）
			待機児童と保留児童の違いが判りません（資料3の21ページの説明ではよくわかりません）	「保留児童」とは、保育所等へ入所申請したものの利用調整した結果利用が決まらず、入所できていない児童のことです。 そのうち、厚生労働省の定義に基づき、次のものを除いた児童を「待機児童」といいます。 【説明】除外するものについて ①転所希望 保育所等を現在利用しているもののうち、第1希望の保育所等でない等の理由により他の保育所等への転所を希望しているもので、現保育所等を継続して利用するもの ②育休中 10月1日現在において育休を取得しているもの（利用予約的に申込んだもののほか、利用保留により育休期間を延長するなど、結果として育休中となったものも含む）のうち、復職の意思がないことが確認できたもの ③求職活動休止中 保護者が求職活動中の場合については待機児童に含めることとするが、10月1日現在において求職活動を行っていることが確認できないもの ④特定保育所希望等 他に利用可能な保育所等があるにもかかわらず、特定の保育所等を希望し待機しているものや、利用可能な保育所等のあっせんに応じなかったもの			

城東区区政会議意見聴取（令和3年6月）での意見・質問への区の方

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問（原文ママ）	意見・質問への区としての考え方	対応状況	担当	
6	意見聴取 (R3.6月)	大西 (恵) 委員	保険料収納率の向上について			予算措置	窓口サービス課（保険年金）
			<ul style="list-style-type: none"> （取組の概要）の制度の周知を所得減少による減免制度の周知等より丁寧な記載をして欲しい。コロナ禍の状況で減免等の周知は評価出来る。 保険制度の広域化に伴う保険料額、減免制度の統一化R6による激変緩和措置を独自基準で検討が必要。丁寧な納付相談、減免、分納の周知によって収納率の向上に寄与する。地域の状況に鑑みて運用する権利が自治体には保障されている。 	<ul style="list-style-type: none"> 制度周知の個別の内容については、当年度の取組の欄に記載をしております。電話や窓口での納付相談時には、減免制度や分割納付などの納付方法をご案内するなど、未収金発生抑制に取り組んでいます。 国民健康保険の都道府県化における「府内統一保険料率」への改定による、激変緩和措置等の独自基準の検討については、福祉局が所管しております。 	☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☒ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☒ 市他所属所管、 ☐ 質問、 ☒ 上記以外（対応中））	☐ あり ☐ なし	
7	意見聴取 (R3.6月)	大西 (恵) 委員	保健福祉センター事業経費について			予算措置	保健福祉課（保健）
			保健福祉センター事業経費が当初予算より508万円全体のマイナスシーリングの26%を占める。コロナ禍で、保健所の機能回復のための事業を行えないのか？	令和2年度の備品購入経費が令和3年度になくなったことから、予算減になったものであり、事業経費の減によるものではありません。区保健福祉センターとして、引き続き、区民の皆様の生命と健康を守るための取り組みを進めてまいります。	☐ 要検討 ☒ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☐ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☐ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	☒ あり ☐ なし	

城東区区政会議意見聴取（令和3年6月）での意見・質問への区の考え方

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問（原文ママ）	意見・質問への区としての考え方	対応状況	担当	
8	意見聴取 (R3.6月)	大西 (恵) 委員 福井 委員	戦略2-1について			予算措置	市民協働課 (防災・防 犯)
			<ul style="list-style-type: none"> ・自助・共助の先の肝心の公助の役割が全く見あたらない。 ・最近は何でも個人情報と言う事で、他の家の事は（災害時、どこに避難困難な方がおられるのか）わかりません。やはり公助が必要だと思います。公助をどうするかを具体的にに入れて欲しいと思います。 	<ul style="list-style-type: none"> ・阪神・淡路大震災や東日本大震災において行政機関の初動体制の限界が言われており、「自助・共助に基づく地域防災力」を高める事が課題となっております。「地域防災力」を高める事を支援することが、災害に備えた「公助」と考えており、運営方針「戦略2-1の具体的取組」「2-1-1防災力の向上」の各取組みが、区役所における公助の具体例と考えております。災害時においては、避難所運営に参画するとともに、関係機関と協力しながら復興に向け取り組んでいきます。 ・要援護者の情報の整備につきましては、地域における共助に資する名簿の整備事業について「戦略4-1の具体的取組」「4-1-2地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業」に記載させていただいております。 	☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☒ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☒ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	☐ あり ☐ なし	
9	意見聴取 (R3.6月)	大西 (恵) 委員	具体的取組4-2-1について			予算措置	保健福祉課 (保健)
			<ul style="list-style-type: none"> ・「こころの声」リーフレットを資料に入れて欲しい（内容が解らないので）。 ・医療・介護で働く人達の要望をアンケートで聞き取りをして運営方針に生かして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「こころの声」リーフレットは資料提供させていただきます。 ・医療・介護関係者との意見交換・情報共有の場を設けており、運営方針の取組みもこれらのご意見を踏まえ策定しています。 	☐ 要検討 ☒ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☐ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☐ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	☒ あり ☐ なし	

城東区区政会議意見聴取（令和3年6月）での意見・質問への区の考え方

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問（原文ママ）	意見・質問への区としての考え方	対応状況	担当	
10	意見聴取 (R3.6月)	大西 (恵) 委員	経営課題5の分析について			予算措置	窓口サービス課（保険年金）
			文書を大量に一斉発送する際に各種減免用紙を添付して郵送で受付する、申請期限を緩和する等コロナ禍で密にならない対策を講じて欲しい。	年度当初に送付する保険料決定通知書には、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、区役所窓口の混雑緩和として、郵送申請や電話による納付相談へのご協力をお願いする文書を同封しています。また、減免の申請については、感染症の影響を考慮し、具体的な事情を伺ったうえで、申請が遅れた場合でも遡って適用するなどの対応をおこなっています。	☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☐ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☐ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	☐ あり ☐ なし	
11	意見聴取 (R3.6月)	福井 委員 島委員	新型コロナウイルス感染症の区内の状況について			予算措置	保健福祉課（保健）
			・コロナ感染者がなかなか減らない中、毎日不安な思いで生活をしています。先日の区政会議で城東区内の感染者数を質問された方がおられました。区の方の返答ではわかりませんでした。城東区として把握されている事と思います。城東区内の感染者数と、死亡者数、そして、感染者は何%の方が入院できているのか、教えて欲しいと思います。 ・ワクチンが全国的にも進んで来ていますが、城東区として、感染がどれくらいの人で、（PCR検査の状況）変異株も広がっている状況の中、区としてきちんと把握できているのでしょうか。それに対し区としては、この点で力を発揮したいという点は、ありますか。ワクチンの状況はつかんでおられると思います。知らなかった、受けたいと思っている方がとりに残されることのないように区としての状況をおしえて下さい。	・コロナ感染者の把握は大阪市保健所が担っており、市全体の統計をホームページで公開しております。区別感染者数については、区ごとの感染者の多寡により不当な差別・偏見につながる恐れもあり、市として数字は出していません。 ・ワクチン接種に関しては、高齢者を優先し、城東区集団接種では延べ1万5千人に接種しました。その他、大規模接種会場や個別の医療機関で接種された方もおられます。区別接種者数については区別集計するためのシステム変更が必要なため、現時点で正確な数は出ていませんが、市において調整中です。この間、区として接種を受けたい方が取り残されることのないように、区HP、広報誌、ツイッター、町会回覧板や、市広報板、青パト等での広報周知、区役所や地域での接種予約支援など様々な方法で取り組んできたところです。ちなみに7月4日の週においては65歳以上の方の公募だけでは予約枠が埋まらなかったことから、3日から60歳以上の方にも要件緩和を行いました。当区としては集団接種、個別接種の状況などから、65歳以上の接種希望の方には一定、接種が進んでいるものと認識していますが、引き続き接種可能な医療機関や大規模接種会場について情報提供するなど取り組んでまいります。	☐ 要検討 ☒ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☐ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☐ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	☒ あり ☐ なし	

城東区区政会議意見聴取（令和3年6月）での意見・質問への区の方針

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問（原文ママ）	意見・質問への区としての考え方	対応状況	担当	
12	意見聴取 (R3.6月)	島委員	戦略2-1について			予算措置	市民協働課 (防災・防犯)
			近年水害が全国でみられ、今年短時間に集中して降った雨の為、森の宮の橋近くは、かさがあふれるまでには至りませんでした。城東区は、川に面した地域も多く、水害にそなえた状況を教えてください。区民が安心して、災害時（水害、台風、地しん等）にどう行動すればよいか、自助、共助は、大切なことですが区として、市としてとっておくべき対策は充分でしょうか。	大阪市では、市民防災マニュアルを全戸配布していますので、避難行動にご活用ください。特に水害に関しましては、令和3年8月末までに新しい水害ハザードマップを全戸配布予定であり、予想される浸水深を確認し、自宅避難を含めた分散避難先を想定しておくなどご準備をお願いします。城東区では令和3年7月31日現在、67か所(収容可能人数59,788人)の水害時避難ビルを確保し、現在も協力いただける企業等と協議をしており、確保した避難ビルについては、城東区のHP等で周知予定です。また、災害時の対策の一つとして、大阪市の「避難所運営にかかる備蓄計画」において、最大の被害想定がされている南海トラフ巨大地震に備え、大阪市内で食料・飲料水等を備蓄しており(約53万人×3日分)、区においても独自予算で必要物資の備蓄を計画的に配備しています。	☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☒ その他 (☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☒ 質問、 ☐ 上記以外 ())	☐ あり ☐ なし	
13	意見聴取 (R3.6月)	島委員	経営課題3の現状・データについて			予算措置	保健福祉課 (子育て教育)
			保育所待機児童がゼロになっていることは、全国で問題になっている中、よいことだと思います。保留児については、横ばいの状況と書かれていますが対応（対策）はどうされているのでしょうか。（どう考えておられるのでしょうか）	保育を必要とする全ての児童の入所枠を確保していくため、引き続き、マンション建設等の動向を注視し、潜在的な保育ニーズも把握しながら、こども青少年局と連携し、保育施設整備等も含めた子育て支援の充実に向けた取組を進めてまいります。	☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☒ その他 (☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☒ 質問、 ☐ 上記以外 ())	☐ あり ☐ なし	

城東区区政会議意見聴取（令和3年6月）での意見・質問への区の考え方

番号	会議名	委員	委員からの意見・質問（原文ママ）	意見・質問への区としての考え方	対応状況		担当
14	意見聴取 (R3.6月)	島委員	戦略3-2について		☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☒ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☒ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	予算措置	保健福祉課 (子育て教育)
			コロナの感染が拡大して1年以上たちます。子ども達は、学校が休校になったり、今年度も急に休校となり、タブレットは配布されてもオンライン授業ができる訳ではなく、コロナに対しての不安、学校生活への不安、学ぶことへの不安、いっぱいかかえながら頑張っていると思います。不安や、学校へ行けないなどに対してきめ細かくできているのでしょうか？困っている子ども達は0にしたいです。	コロナ禍における子どもたちの学びの保障については、学校や教育委員会事務局と連携し、課題把握に努めてまいります。 また、不登校対策については、こどもサポートネットの仕組みにおいて、各種施策により、総合的な支援につなげていけるよう、取り組んでまいります。		☐ あり ☐ なし	
15	意見聴取 (R3.6月)	島委員	戦略3-2について		☐ 要検討 ☐ 今年度対応 ☐ 来年度対応 ☐ 来年度対応できないが、引き続き検討 ☐ 対応困難・不可 ☒ その他 （ ☐ 国所管、 ☐ 府所管、 ☐ 市他所属所管、 ☒ 質問、 ☐ 上記以外（ ））	予算措置	保健福祉課 (子育て教育)
			全国でひろがっている、学校のトイレに生理用品を設置しようの動きに対し城東区でのとりくみ状況（大阪市かもしれませんが）を教えてください。区としてできることは進めて下さい。	大阪市では、学校への生理用品の配布は行っておりませんが、クレオ大阪や各区の自立相談支援窓口（当区 ウイズゆうゆう）等に相談に来られた方で、希望される方に生理用品を無料でお渡しします。（令和3年8月6日より）		☐ あり ☐ なし	

※「その他」…国や府・他局所管事業など区として対応できない内容、単に質問や感想、今後の実施が未定の場合、そのほか他の「対応状況」に該当しないもの。